

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称		令和3年度 未来戦略創出会議(第8回)
事務局(担当課)		政策経営部企画課
開催日時		令和4年1月11日(火) 14時～14時15分
開催場所		庁議室(本庁舎5階) ※一部の委員・幹事は Zoom 会議にて参加
議題		(1)令和4年度当初予算案について
公開の 可否	会議	☐ 公開 ☒ 非公開 ☐ 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第1項第5号による
	会議録	☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 資料は、政策形成段階の資料のため非公開
出席者	委員	区長・副区長(2)・教育長・政策経営部長・国際文化プロジェクト推進室長・総務部長・危機管理監・施設整備担当部長・区民部長・文化商工部長・環境清掃部長・保健福祉部長・健康担当部長・池袋保健所長・子ども家庭部長・都市整備部長・地域まちづくり担当部長・建築担当部長・土木担当部長・会計管理室長・教育部長・選挙管理委員会事務局長、監査委員事務局長、区議会事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長・広報課長・総務課長
	説明者	企画課長、財政課長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

審議経過

(1) 令和4年度当初予算案について

幹事 資料に基づき、令和 4 年度当初予算案について説明。

前回の未来戦略創出会議でその時点の予算案を報告したが、最終案がまとまったため再度説明する。

令和4年度の予算総額は1,358億円であり、前年度比56億円の増となる。歳入については、一般財源歳入のうち、特別区民税、地方消費税交付金、財調交付金を合わせて、前年度比58億円の増となる。また、財政調整基金繰入金は令和3年度の69億円から48億円となり、前年度比21億円減となる状況である。歳出については、人件費が前年度比5億円増の251億円となる。歳出で最も増えているのは事業費の936億円であり、前年度比51億円の増となる。そのうち大きなものとしては、扶助費が前年度比12億円増、基金積立金が8億円増、その他一般行政経費が30億円増、そのうち90周年記念事業を含めた令和4年度新規・拡充事業が50億円となっている。投資的経費は172億円であり、億単位での増減はなしとなっている。

幹事 資料に基づき、令和 4 年度新規・拡充事業について説明する。

まず一般財源の推移について説明する。令和 4 年度の新規・拡充事業の要望件数は 276 件、一般財源額は 36 億 36 百万円余であり、90 周年記念事業の要望件数 38 件、一般財源 4 億 23 百万円余と合わせると、合計 314 件、40 億 60 百万円余となった。採択予定額は、新規・拡充事業が 203 件、20 億 47 百万円余、90 周年記念事業が 28 件、1 億 89 百万円余であり、合計 231 件、22 億 36 百万円余となった。採択率は例年 60 から 70%以上であったが、令和 4 年度は新規・拡充事業が 56.3%、90 周年記念事業が 44.7%となり、合わせると 55.1%と非常に厳しい採択率となった。

次に事業費の対前年度比較について説明する。令和 4 年度の一般財源は前年度比で 1 億 52 百万円余の増、増減率は 7.3%の増となった。新型コロナウイルス対策やDXの推進等を優先し、新規・拡充事業の事業費を抑えたことにより、90 周年記念事業を含めても 7.3%の増という結果となった。なお、令和 4 年度は特定財源が令和 3 年度の約 7 倍の 39 億円余となっている。新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費が昨年度の当初予算では計上されていなかったところが大きい。その他にも、コロナ生活困窮自立支援や私立保育園の新設支援、マイナンバー対策など、非常に多くの特財を利用して構成されているのが令和 4 年度の新規・拡充事業の特徴である。

次に部局別の新規・拡充事業採択額の対前年度比較について説明する。令和 4 年度の新規・拡充事業について、最も採択額が大きい部局は子ども家庭部であり、私立保育所の新規開設に伴う各種補助や児童相談所に関する事業が多くを占めている。二番目に大きい部局は池袋保健所であり、コロナ対策に係る経費が多くを占めている。三番目に大きい部局は保健福祉部であり、目白分室の管理運営に関する経費が多くを占めている。また、対前年度比較で最も採択額が増加した部局は環境清掃部であり、新粗大ごみ受付センターへの移行や資源、廃棄物収集に関する経費の増が多くを占めている。逆に最も採択額が減少した部局は文化商工部である。主な減額の要因

としては、新型コロナ対策緊急資金の拡充や新型コロナ緊急資金利子補給が減となったことが挙げられる。二番目に減少した部局は教育部である。主な減額の要因としては、昨年度当初予算で計上されていた Chrome book 端末の整備事業が完了して減となったことが挙げられる。

その他、部局別一覧表、90 周年記念事業一覧表については昨年末にすでに各部局に送付済みである。詳細は資料を参考にされたい。

区長 90 周年記念事業については、経費を極力抑えるようにして、次の区制施行 100 周年に繋がるような、夢を持った事業にしてもらいたい。これまでの周年記念と同じような事業を実施するのではなく、100 周年に向けてどのようなまちづくりを進めていくかということを示すようなものにしていきたい。

⇒提案の通り決定する。

※資料 3-8-1①「令和 4 年度当初予算案について」及び資料 3-8-1②「令和 4 年度新規・拡充事業」は、政策形成段階の資料のため、非公開とする。

会議の結果	(1)令和 4 年度当初予算案について →(1)について決定
提出された資料等	・資料 3-8-1① 令和 4 年度当初予算案について ・資料 3-8-1② 令和 4 年度 新規・拡充事業 ※資料は政策形成段階のため、非公開とする。